

## エンピリカルソフトウェア工学研究会（2005年度 第4回）

### 次 第

#### 1. 本日の次第

##### 研究会

|             |  |
|-------------|--|
| 13:30～13:35 | はじめに（司会：十九川）   |
| 13:35～13:45 | ご挨拶<br>文部科学省 研究振興局 情報課 情報処理推進係長 大平 浩之 様  |
| 13:45～14:10 | EASE 活動報告 1（全体報告）<br>「EASE プロジェクトの状況について」<br>奈良先端科学技術大学院大学 教授 松本 健一  |
| 14:10～14:20 | EASE 活動報告 2<br>「EASE プロジェクト産業部会における活動について」<br>株式会社日立システムアンドサービス 主管技師長 津田 道夫  |
| 14:20～15:10 | EASE 分析報告 1<br>「EPM によるデータ収集、GQM による分析の事例報告」<br>奈良先端科学技術大学院大学 助教授 門田 暁人<br>「コードクローン分析、現場へのフィードバックの事例報告」<br>大阪大学 教授 楠本 真二   |
| 15:10～15:25 | 休 憩  |
| 15:25～16:15 | EASE 分析報告 2<br>「協調フィルタリングによる工数、規模、コスト超過の見積りについて」<br>エンピリカルソフトウェア工学ラボ<br>（奈良先端科学技術大学院大学 研究員）大杉 直樹<br>「障害修正工数に関する要因分析事例報告」<br>エンピリカルソフトウェア工学ラボ<br>（奈良先端科学技術大学院大学 研究員）松村 知子 |
| 16:15～16:35 | EPM 開発報告<br>「EPM0.94 の新機能紹介」<br>エンピリカルソフトウェア工学ラボ<br>（NTT ソフトウェア株式会社）岩村 聡   |
| 16:35～16:55 | EASE プロジェクト活動予定報告<br>「EASE プロジェクトの今後の活動方針について」<br>奈良先端科学技術大学院大学 特任教授 鳥居 宏次   |
| 16:55～17:00 | その他：<br>質疑応答、今後の予定 等（司会：十九川）   |

#### 交流会（会費制：3,000円）

|             |   |
|-------------|---|
| 17:10～18:40 | 交流会（会場：2階 多目的室）<br>ご参加の方は受付にて会費のお支払いをお願いいたします。<br>領収書をお渡しいたします。 |
|-------------|---|

## 2. 本日の配布資料

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 資料1   | EASEプロジェクト近況報告 資料  |
| 資料2   | EASE活動報告1(全体報告) 資料 |
| 資料3   | EASE活動報告2 資料       |
| 資料4   | EASE分析報告1 資料       |
| 資料5の1 | EASE分析報告2(1) 資料    |
| 資料5の2 | EASE分析報告2(2) 資料    |
| 資料6   | EPM開発報告 資料         |

アンケート票

以上

### エンピリカルソフトウェア工学研究会

#### 幹事

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 津田 道夫 | : 株式会社日立システムアンドサービス |
| 向井 清  | : 住商情報システム株式会社      |
| 佐藤 慎一 | : 株式会社NTTデータ        |
| 塚本 貴志 | : JFEシステムズ株式会社      |

#### 事務局

|        |   |
|--------|---|
| 十九川 博幸 | : エンピリカルソフトウェア工学ラボ<br>(株式会社日立システムアンドサービス) |
| 木村 圭志  | : 財団法人 千里国際情報事業財団                         |

#### メーリングリスト

研究会参加者: ease-sig@empirical.jp